

2017/9/13

15:00-17:00 九州大学伊都キャンパス内実験施設見学

2017/9/14

9:20-9:25 Opening Remark

9:25-10:40 Sesssion 1

9:25-9:40 難透過性岩石中におけるCO₂透過の長期挙動に関する実験的研究

九州大学大学院 今里光紀, 本田博之, 三谷泰浩, 池見洋明
九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 北村圭吾

9:40-9:55 Experimental study of gas diffusion from fractures to matrix on the evolution of coal strains

長崎大学 Changsheng Wang, Yujing Jiang, Chunguang Wang

9:55-10:10 μ CT画像処理による花崗岩不連続面の開口幅分布計測手法の検討

山口大学大学院 吉田龍人 中島伸一郎 清水則一
京都大学大学院 岸田潔

10:10-10:25 Propagation surface of a hydraulically pressurized circular notch within a rock material

熊本大学 Adam K. Schwartzkopff

10:25-10:40 堆積軟岩の凍結融解問題における境界条件に関する検討

埼玉大学 山辺正

10:40-11:00 Break

11:00-12:00 Session 2

11:00-11:15 砂礫地山におけるシールドマシンカッタービットの摩耗特性に及ぼす礫の特性および礫含有率の影響に関する研究

九大・院 浦田 築, 九大・工 笹岡 孝司, 島田 英樹, 濱中 晃弘
大林組 星野 智紀, CUIER 一ノ瀬政友

11:15-11:30 Grouting treatment of water and mud inrush caused by TBM tunneling in fault zones

長崎大学 Jiwen Bai, Yujing Jiang, Shucai Li, Rentai Liu

11:30-11:45 Research on methane hydrate mechanical properties by using two-dimensional discrete element method

長崎大学 Yujing Jiang, Bin Gong

11:45-12:00 海洋底資源開発におけるレアアース泥の採掘挙動およびシーリング材施工による環境負荷低減効果に関する研究

九大・院 崎山 智彦, 九大・工 船津貴弘, 濱中晃弘, 笹岡孝司, 島田英樹
宇部興産 高橋恵輔

12:00-13:00 昼休み

13:00-14:00 Session 3

13:00-13:15 Dual porosity理論を用いた熱・水・応力・化学連成解析モデルの開発と不連続性岩盤への適用

京都大学大学院 緒方 奨, 愛媛大学大学院 安原 英明
京都大学工学研究科 岸田 潔

13:15-13:30 熊本地震を誘因とする崩壊地の把握とその後の降雨における崩壊斜面の安定評価

九州大学大学院 ○岡島 裕樹, 中西 隆之介, 三谷 泰浩, 池見 洋明

13:30-13:45 河道の3次元モデルに基づく支川から流出する土砂量の定量的評価に関する研究

九州大学大学院 馬場亮, 中西隆之介, 三谷泰浩, 池見洋明

13:45-14:00 高速道路トンネル維持管理への3次元空間情報の適用

九州大学大学院 中尾健太郎, 三谷泰浩, 池見洋明, 岡島裕樹

14:00-14:20 Break

14:20-15:20 Session 4

14:20-14:35 凍結指数の時間的・空間的分布特性

山口大学大学院 奥田健人, 中島伸一郎, 清水則一

14:35-14:50 GPS変位計測結果に基づくフィルダム堤体の経年変位の分析

山口大学大学院 須磨優樹, 中島伸一郎, 清水則一
国土技術政策総合研究所 小堀俊秀, 国立研究開発法人土木研究所 山口嘉一

14:50-15:05 DEMIによる立坑断面形状が鉱石閉塞に及ぼす影響の評価

熊大・院 唐皓文, 西園隼太郎, 佐藤晃

15:05-15:20 発破振動の伝播挙動に及ぼす岩盤内き裂の影響に関する基礎的研究

九州大学 山口耕太郎・高橋良堯・笹岡孝司・濱中晃弘・島田英樹・Sugeng Wahyudi
CUIER 一ノ瀬政友, 産業技術総合研究所 久保田士郎・佐分利禎

15:20-15:30 Closing Remark

※ 発表12分+質疑応答3分を目安
※ 講演用のパソコンは事務局で準備しております。
休憩時間中にUSB等から発表資料データをパソコンに入れておいてください。